



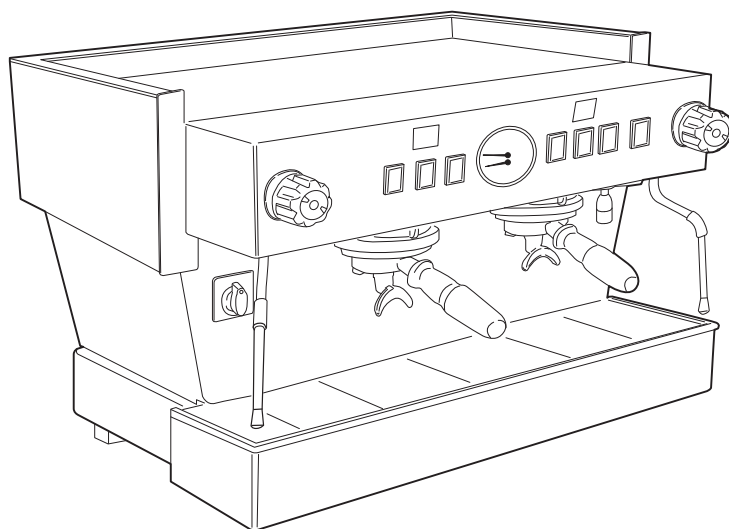
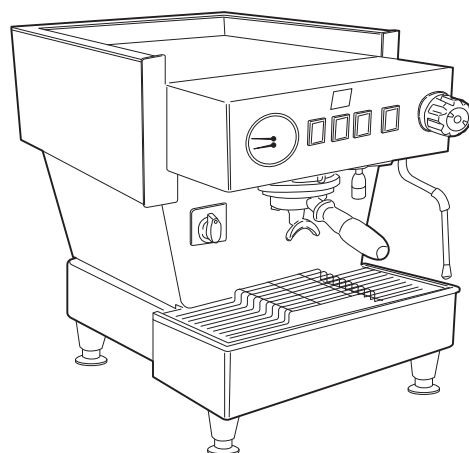
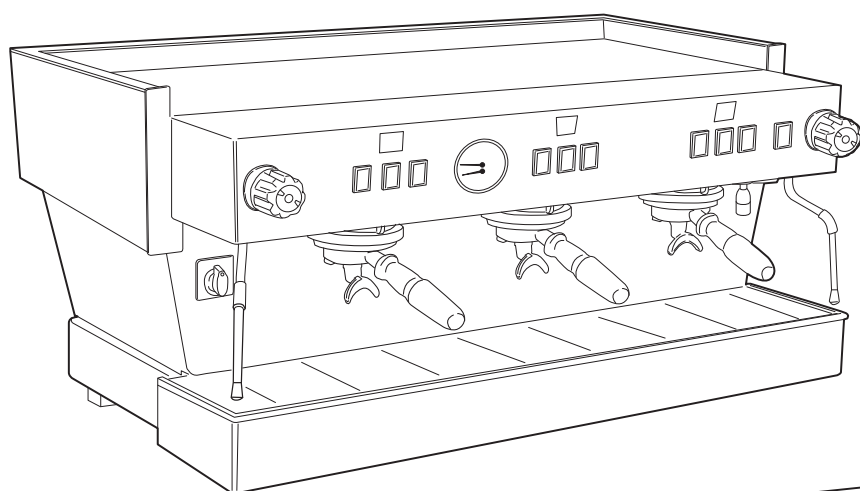
la marzocco

handmade in florence

エスプレッソコーヒーマシン

LINEA Classic S- 1, 2, 3

取扱説明書



目 次

- | | |
|-------------------|------|
| ● 安全上の注意事項 | 1～2 |
| ● 設置 | 3 |
| ● 各部の名称 | 4～5 |
| ● 操作方法 | 6～7 |
| 始業時手順 | 6 |
| エスプレッソコーヒーの抽出のしかた | 6 |
| 熱湯の取り出し方 | 7 |
| 蒸気を取り出し方 | 7 |
| コーヒー抽出量の設定 | 7 |
| ● プログラム | 8～14 |
| ● 清掃 | 15 |
| 抽出装置の清掃（毎日の清掃） | 15 |
| 終業時手順 | 15 |
| ● 仕様 | 16 |
| ● 製品保証書、無料修理規定 | 裏表紙 |

このたびは LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシンをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は接地施工してあるアース端子又はアース専用コンセントに接続してください。

電源は、延長コード、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行き電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火することがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

電源コードは傷つけたり、重いものを乗せたり、加工・束ねて使用しないでください。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用コンセントを使用してください。

火花、白煙が発生しコード内部断線の恐れがある場合、使用を続けると、火災の危険性があります。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

マシン内部から水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、コンセントをぬいて販売店へ連絡ください。

オートクリーニング中は熱湯に注意して出口口やノズルに手を近づけないでください。

スチームノズル使用時は顔や手、または他人に向けて噴射しないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱湯使用時は熱湯が飛び散る場合があります。火傷に注意してご使用ください。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら直ちに運転を中止し販売店へ連絡のうえ指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃棄する場合は専門業者か、お買い上げ店に依頼してください。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。

本製品の誤作動により重大な影響を及ぼす恐れのある電子機器の近くで使用しないでください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

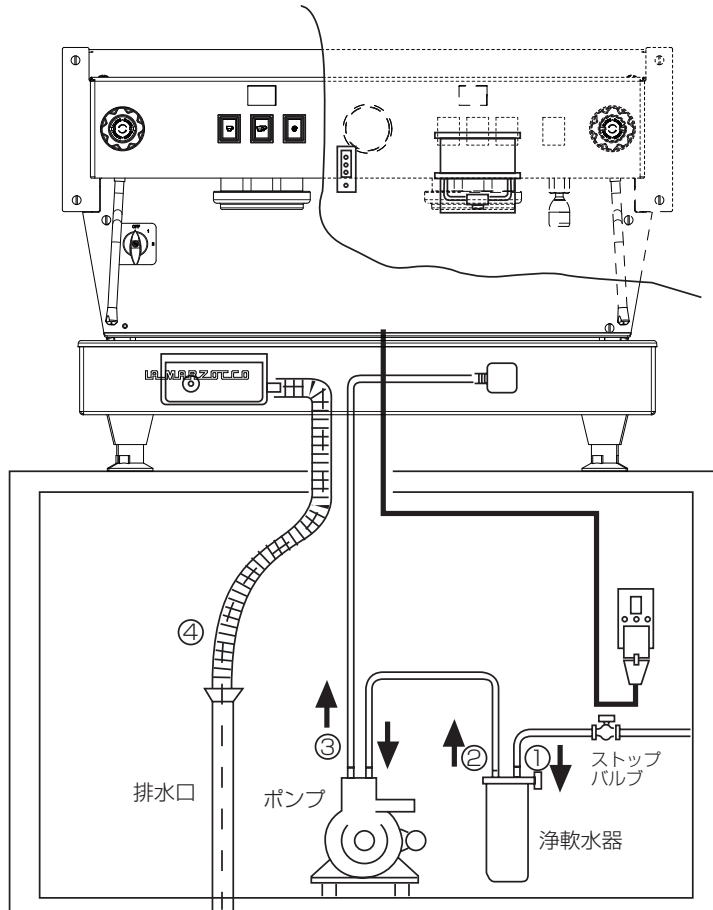
注 意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。
振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
設置面は水平を保ち、傾斜がないように設置してください。
本機器は、取扱い説明を受け、内容を理解した要員が監視できる場所に設置してください。
操作も含めて、訓練を受けた要員が監視できる環境下で使用してください。
電源は設置場所から1.5m以内で電源コードに余裕が出る場所に準備してください。
本機器は上水道に直結して使用されるため、接続にあたっては国内の給排水設備基準および規制を遵守してください。
屋外や、これに準ずる場所には設置、使用しないでください。
使用環境温度は5℃～35℃の範囲内としてください。
本機の内部が氷結した状態で使用を続けると、故障や感電の原因となるおそれがあります。
高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。
電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
機器の周辺は、およそ10cm以上の空間をあけて設置、使用してください。
設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。
メーカー指定の電源電圧でご使用ください。
メーカー指定の水道水压内でご使用ください。
ご使用の浄水器の使用期限を確認し必ず定期的に浄水フィルターを交換してください。
スイッチの操作は必ず指先で行ってください。硬い物で操作すると故障の原因になります。
製品にもたれたり、乗ったりしないでください。
スチームノズルは、装着してある断熱ゴム以外の金属部分に直接手を触れないでください。
運転中、可動部に手を入れないでください。
他製品の部品や付属品を組み合わせず使わないでください。
運転中、吸気口、排気口、通気口に触らないでください。
清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
高圧洗浄機等による部品洗浄は行わないでください。
マシンを使用する際は必ずマニュアルに従って定期的にクリーニングを行ってください。
排水ホースに詰まりがないか始業時に点検を行ってください。
フィルターや通気口は必ず定期点検し汚れている時はコンセントを抜きクリーニングしてください。
漏電遮断器は月に1回動作確認してください。
クリーニング時には必ず指定洗浄剤をご使用ください。トラブルの原因になります。
使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。
洗浄剤をドリンクに混入させないように十分注意してください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。
機器設置には新品のホースセットを使用し、使用済みのホースセットを再利用しないでください。
断水の時はメインスイッチを「OFF（切）」にし、水道栓を閉めてください。
断水が発生した場合や長期間（7日間以上）マシンを使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。
設置後に機器の移動は絶対に避けてください。給排水からの漏水や他のトラブル発生原因となります。

設置

下記のパーツが入っているかチェックしてください。() 内の数字は、3連用のパーツです。

- ・ 2人用フィルターホルダー……………2 (3) ・ タンパー……………1 (1) ・ 排水用ホース [1.5m] ……………1 (1)
- ・ ブラインドフィルター……………1 (1) ・ エスプレッソ洗浄剤 [560g] ……………1 (1) ・ ホース留め金……………1 (1)
- ・ 14 g フィルター……………1 (1) ・ 給水用メッシュチューブ……………1 (1) ・ 洗浄ブラシ……………1 (1)
- ・ 17 g フィルター……………3 (3)



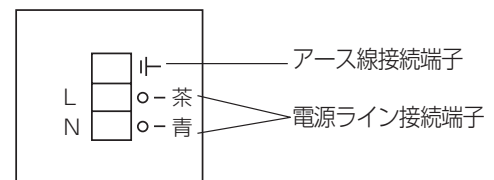
※ポンプ及び浄軟水器の設置スペースをご用意ください。

配管例

- ① 接続の前に、ストップバルブより水を十分に流出し、水道管内の異物を取り除きます。
- ② 浄軟水器OUT側の接続前にも浄軟水器に十分に水を通してカートリッジ内の微粉などを取り除きます。
- ③ 増圧ポンプのIN・OUTを確認してから本体までの配管接続を行ってください。
- ④ 排水ホースは、できるだけ最短距離を選び、トラップが発生しないようにご注意ください。



増圧ポンプの電源端子

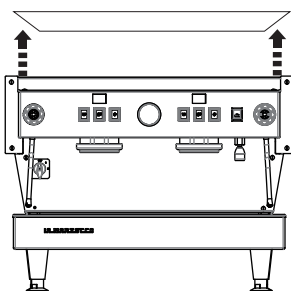


※設置時と浄軟水器の交換時に必ず行ってください。

コーヒーボイラーの空気抜き

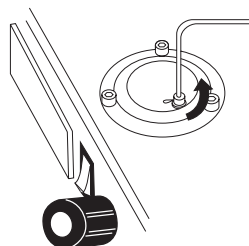
エスプレッソマシンの設置が完了し、ストップバルブを開くと、コーヒーボイラーに水が流入します。流入水がコーヒーボイラー内の空気を圧迫しますので、空気を逃がすために空気抜きが必要になります。

- 1** 天板(カバープレート)を外してください。

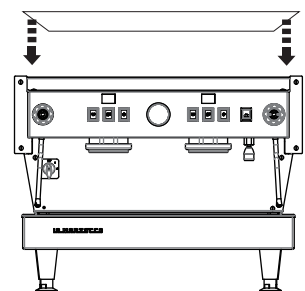


- 2** 抽出装置の小さな六角ボルトをゆるめます。

抽出装置から水が2～3滴出てきましたら空気が抜けた事になります。



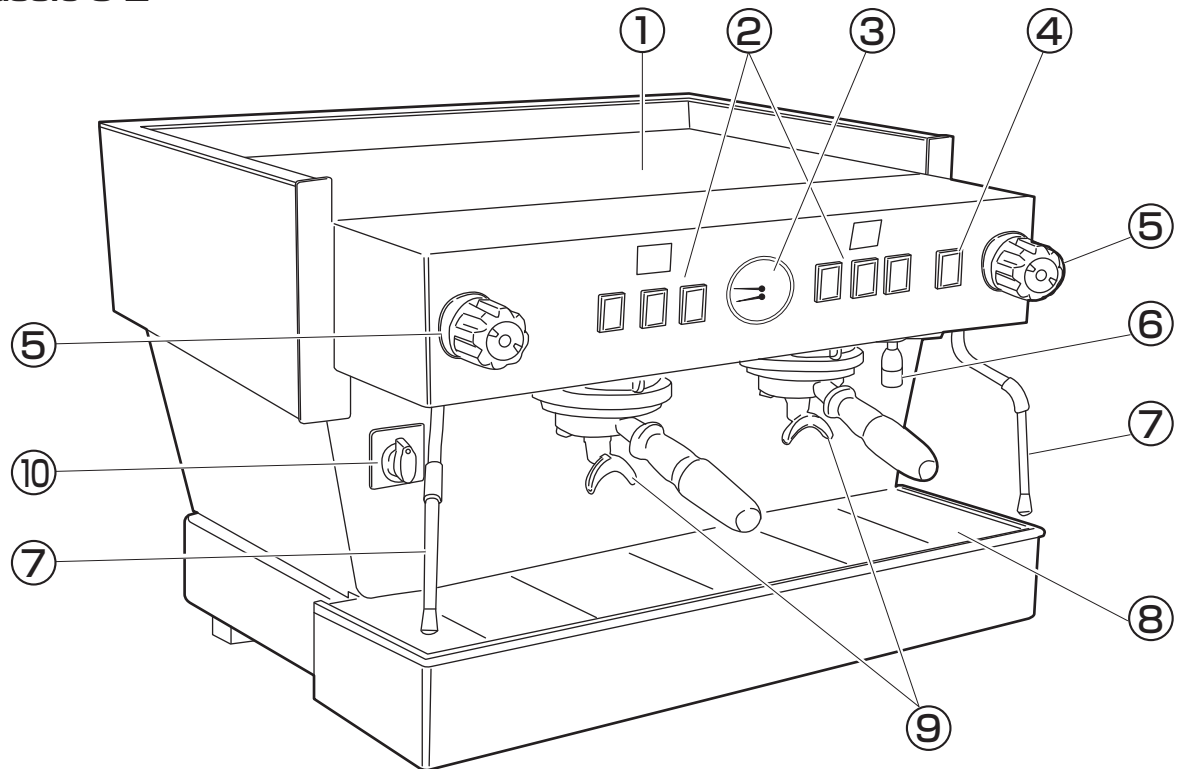
- 3** 六角ボルトを再度締め付けて、天板(カバープレート)を取付けてください。



※必ず、上記操作をそれぞれの抽出装置で行ってください。

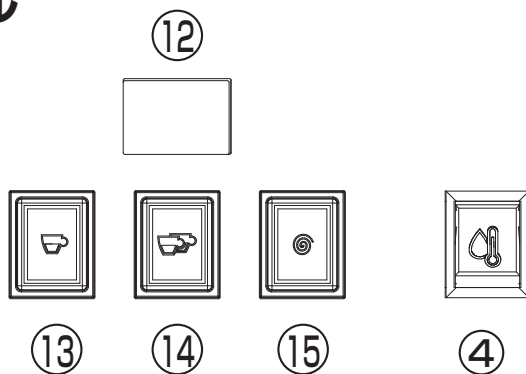
各部の名称

LINEA Classic S-2



- | | |
|---------------|----------------|
| ① 天板（カバープレート） | ⑥ 熱湯ノズル |
| ② 抽出パネル | ⑦ スチームワンド（ノズル） |
| ③ 圧力計 | ⑧ ドリフトレー |
| ④ 熱湯スイッチ | ⑨ エスプレッソ抽出装置 |
| ⑤ スチームノブ | ⑩ 電源スイッチ |

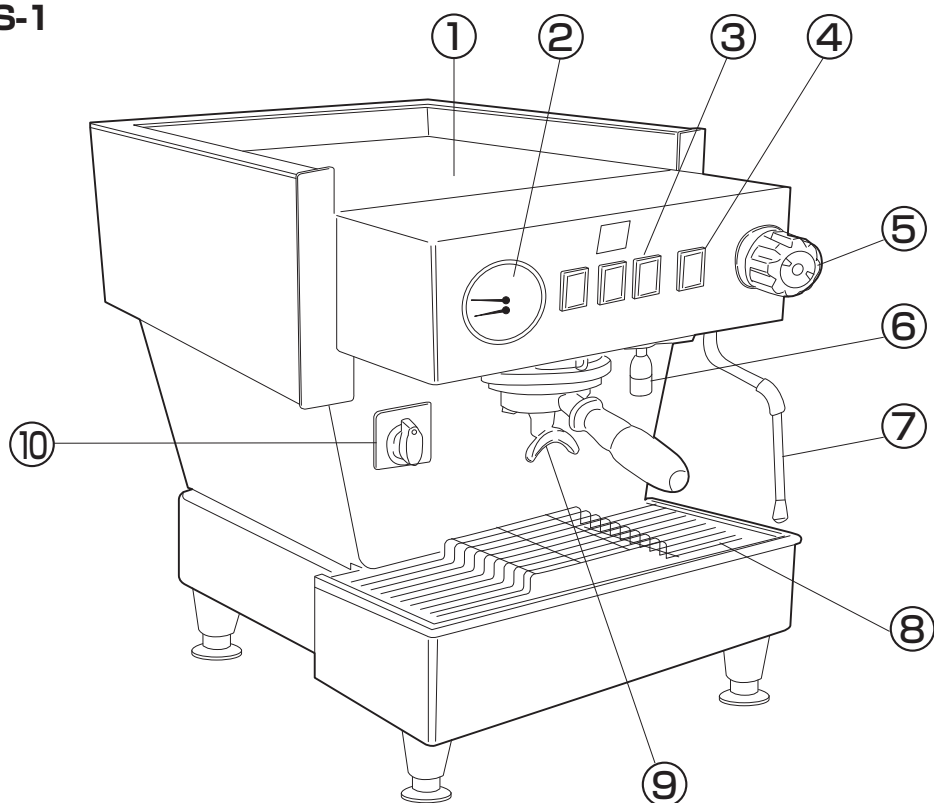
抽出パネル



- | |
|-------------------|
| ⑫ グループディスプレイ |
| ⑬ エスプレッソボタン1杯用 |
| ⑭ エスプレッソボタン2杯用 |
| ⑮ スパイラルボタン（プログラム） |

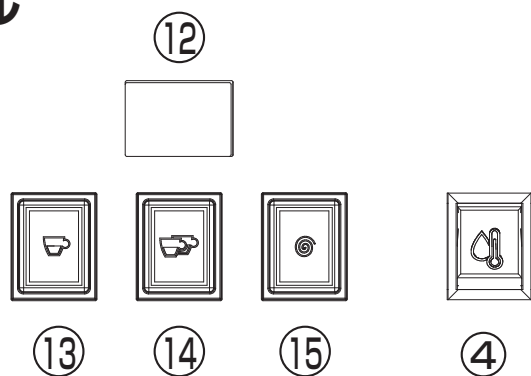
各部の名称

LINEA Classic S-1



- | | |
|----------------|-----------------|
| ① 天板 (カバープレート) | ⑥ 熱湯ノズル |
| ② 圧力計 | ⑦ スチームワンド (ノズル) |
| ③ 抽出パネル | ⑧ ドリフトレー |
| ④ 熱湯スイッチ | ⑨ エスプレッソ抽出装置 |
| ⑤ スチームノブ | ⑩ 電源スイッチ |

抽出パネル

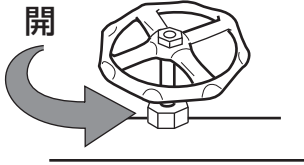


- | |
|--------------------|
| ⑫ グループディスプレイ |
| ⑬ エスプレッソボタン1杯用 |
| ⑭ エスプレッソボタン2杯用 |
| ⑮ スパイラルボタン (プログラム) |

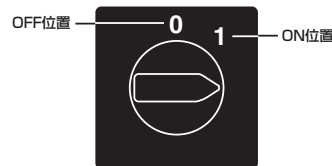
操作方法

始業時手順

- 1** 水道の元栓を開いてください。 **2** 電源スイッチを1（ON位置）に回してください。



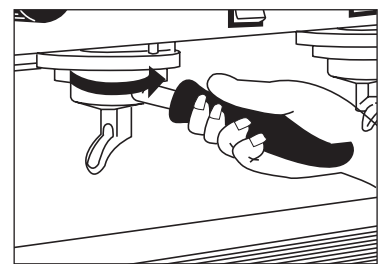
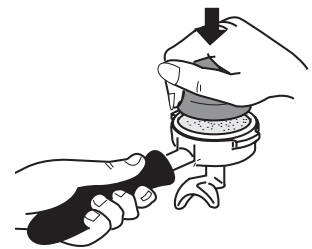
ボイラータンク内の水量が減っている場合は、自動的に給水が始まります。適量範囲まで給水されれば、自動的に給水は停止します。



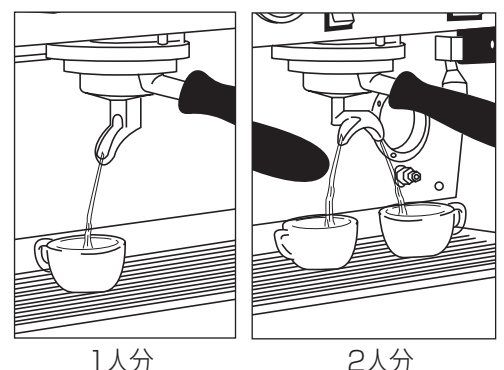
- 3** ボイラータンクの圧力表示が、**適正範囲（1～1.5バール）**まで上がれば準備完了です。表示が適正圧力まで上がるのに、機種により20分～35分程度かかります。

エスプレッソコーヒーの抽出のしかた

- 1** フィルターホルダーが冷たい時は、抽出したコーヒーがぬるくなりますので、コーヒー抽出ボタンを押して熱湯だけを出し、フィルターホルダーをあらかじめ温めてください。
(ポルトフィルターはフィルターホルダーにセットしておいてください。)
- 2** フィルターホルダーを、抽出装置より外してください。
- 3** フィルターホルダーのポルトフィルター内に、適量のコーヒー粉を入れてください。
- 4** タンパーでコーヒー粉を軽く押さえて平らにしてください。
フィルターのフチについた粉は手の平で拭き落としてください。
- 5** フィルターホルダーを左約40°位の方向より抽出装置に入れ、正しく納まれば、右方向へ止まるまで回してください。
- 6** 抽出口の下にカップを置き、コーヒー抽出ボタンを押してください。
- 7** 設定された量のコーヒーが抽出されると、自動的に抽出が停止します。
(コーヒー抽出量の変更は、P9「湯量の設定」を参照して行ってください。)
- 8** 抽出後のフィルターホルダー内のコーヒークスは、すぐに捨てずに次の使用時までそのままにしておいてください。



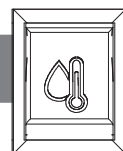
■エスプレッソコーヒークップの置き方



※左右のコーヒークップの抽出量にバラツキがある場合は、本体が水平に置かれているかご確認ください。

操作方法

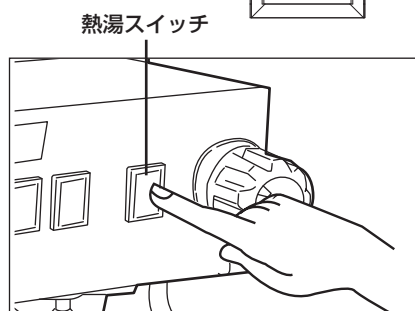
熱湯の取り出し方



- 1 熱湯ノズルの下に容器を置いてください。
- 2 熱湯スイッチを押してください。
設定されている量の熱湯が給湯され、自動的に停止します。

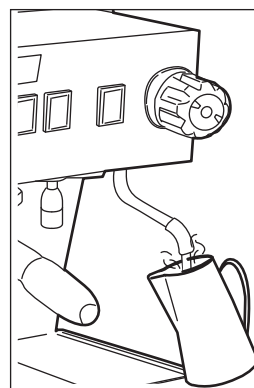
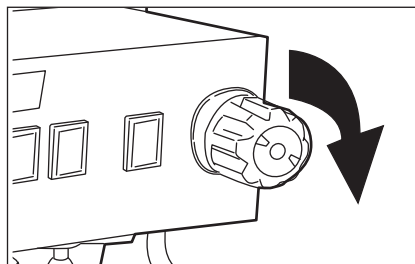
湯量の設定方法

- 1 スパイラルボタンを約5秒長押しします。
グループディスプレイに“PrG”と表示されます。
- 2 熱湯スイッチを押してお好みの量まで抽出して、再度熱湯スイッチを押してください。
抽出が止まり湯量が記憶されます。



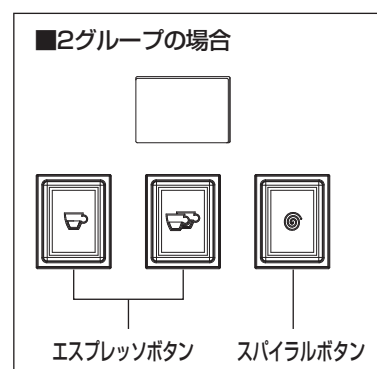
蒸気の取り出し方

- 1 スチームノズルを、あらかじめドリフトレーに向けておいてください。
- 2 スチームノブを回して開き、水抜きをしてください。
この時、熱湯が勢い良く飛び出しますのでご注意ください。
- 3 蒸気が出るようになれば、いったんスチームノブを戻して閉じ、
スチームノズルを飲料の入った容器に入れてください。
- 4 再度、スチームノブをゆっくりと回して開いてください。
使用後は、スチームノブを戻して閉じ、容器をノズルからはずしてください。
- 5 スチームノズルに付着した液を、水でしぼった清潔な布で拭き取ってください。
- 6 その後もう一度スチームノブを回して開き、数回蒸気を出す動作を行ってください。
そのままにしておきますと、ノズル内に付着した液（ミルクなど）が固まり、
不衛生ですし、ノズル内が詰まり、故障の原因になることがあります。



コーヒー抽出量の設定

- 1 コーヒー粉を入れたフィルターホルダーをエスプレッソ
抽出装置にセットしてください。
- 2 出口の下にコーヒーカップを置いてください。
- 3 スパイラルボタンを約5秒長押しします。
グループディスプレイに“PrG”と表示されます。
設定量を変更したいエスプレッソボタンを押してコーヒーを抽出してください。
※各エスプレッソボタンは一回押しと長押しで抽出量を2つ記憶できます。
- 4 お好みの量まで抽出すると、再度エスプレッソボタンを押してください。
抽出が止まり変更した設定量が記憶されます。
※本設定は、各グループのボタン毎に設定する必要があります。



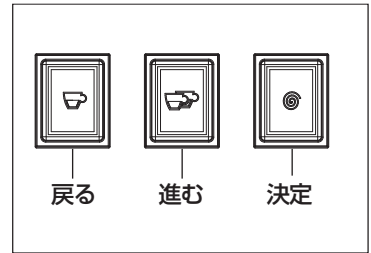
バリスタメニュー一覧

《抽出モード》

93.5



スパイラルボタン(☉)を5秒程度 長押し



bC



AP



rn5



End

コーヒーボイラーの設定

APの設定

リンスの設定

■コーヒーボイラーの設定

- 1 スパイラルボタンを約5秒間長押しします。
- 2 グループディスプレイにPrGが表示されます。
進むボタンをbCが表示されるまで押します。
- 3 グループディスプレイにbCが表示。
決定ボタンを押します。
- 4 グループディスプレイに設定温度が表示されます。
戻る、進むボタンで変更できます。
- 5 変更できたら決定ボタンを押します。
変更の数値が記憶されます。

■APの設定 (アクセスポイント設定)

※デフォルト設定はOFFになっています。

- 1 スパイラルボタンを約5秒間長押しします。
- 2 グループディスプレイにPrGが表示されます。
進むボタンをAPが表示されるまで押します。
- 3 グループディスプレイにAPが表示。
決定ボタンを押します。
- 4 グループディスプレイにOFFの表示がされます。
戻る、進むボタンでON、OFFの変更ができます。
- 5 変更できたら決定ボタンを押します。
変更の数値が記憶されます。

■リンスの設定

スパイラルボタンをリンスとして自動で停止出来る設定です。MAX5sの設定が可能です

- 1 スパイラルボタンを約5秒間長押しします。
- 2 グループディスプレイにPrGが表示されます。
進むボタンをrnSが表示されるまで押します。
- 3 グループディスプレイにrnSが表示。決定ボタンを押します。
設定変更したいグループを戻る、進むボタンで選択し、決定ボタンを押します。
※左のグループからrn1、rn2…
- 4 グループディスプレイに設定秒数が表示されます。戻る、進むボタンで変更できます。
※使用しない場合は0にしてください。
- 5 変更できたら決定ボタンを押します。変更の数値が記憶されます。

テクニカルメニュー

《抽出モード》

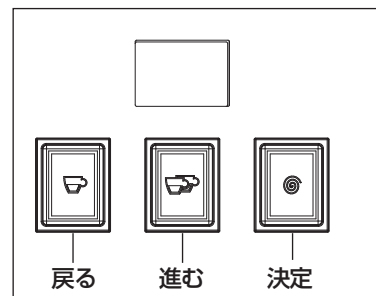


＜マシンOFF状態＞



マシンをOFFにします。
グループディスプレイが表示されている状態で
スパイラルボタンを押しながら
エスプレッソ2杯用ボタンを押す。

スパイラルボタンを10秒以上長押し



マシンモデル設定



グループディスプレイにModが表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに設定中のモデルが表示されます。

戻る・進むボタンで、AV or EE を変更できます。

デフォルト設定：AV

決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

ヒーター設定（交互加熱設定）



[HH]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[HH]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。

戻る・進むボタンでON/OFFを変更できます。

デフォルト設定：OFF

決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

ティーポンプ設定（熱湯使用時のポンプ作動有無）



[tEP]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[tEP]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。

戻る・進むボタンでON/OFFを変更できます。

デフォルト設定：OFF

決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

蒸らし設定



[PIF]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[PIF]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイにPIFが表示されます。

戻る・進むボタンでON/OFFを変更できます。

デフォルト設定：OFF

決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

水位センサー感度設定



[LPS]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[LPS]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。

戻る・進むボタンで000(低)/001(中)/002(高)を変更できます。

デフォルト設定：OFF

決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

テクニカルメニュー

《抽出モード》

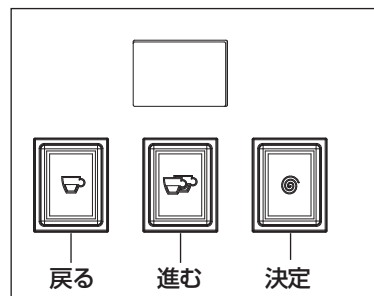


＜マシンOFF状態＞



マシンをOFFにします。
グループディスプレイが表示されている状態で
スパイラルボタンを押しながら
エスプレッソ2杯用ボタンを押す。

スパイラルボタンを10秒以上長押し



温度単位設定



[MU]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[MU]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで℃/℉を変更できます。
デフォルト設定：℃
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

コーヒーボイラー温度設定



[tC]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[tC]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで温度を変更できます。
デフォルト設定：94.5℃
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

コーヒーボイラーオフセット設定



[oFS]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[oFS]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

PID設定 コーヒーボイラー比例値 ※温度制御に係わる為、設定変更不可



[CKP]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[CKP]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：3.8
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

PID設定 コーヒーボイラー積分値 ※温度制御に係わる為、設定変更不可



[CKI]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[CKI]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：0.04
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

テクニカルメニュー

《抽出モード》

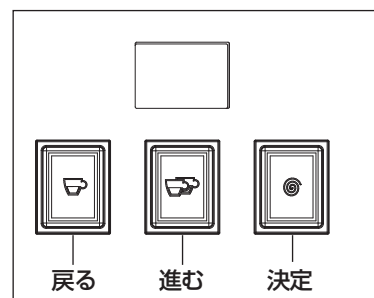


＜マシンOFF状態＞



マシンをOFFにします。
グループディスプレイが表示されている状態で
スパイラルボタンを押しながら
エスプレッソ2杯用ボタンを押す。

スパイラルボタンを10秒以上長押し



PID設定 コーヒーボイラー微分値

※温度制御に係わる為、設定変更不可



[CKd]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[CKd]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：10.0
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

PID設定 コーヒーボイラー温度範囲

※温度制御に係わる為、設定変更不可



[C2o]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[C2o]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：5.0
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

スチームボイラー温度設定



[tS]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[tS]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで温度を変更できます。
デフォルト設定：126℃
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

PID設定 スチームボイラー比例値

※温度制御に係わる為、設定変更不可



[SKP]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[SKP]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：3.8
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

PID設定 スチームボイラー積分値

※温度制御に係わる為、設定変更不可



[SKI]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[SKI]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：0.04
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

テクニカルメニュー

《抽出モード》

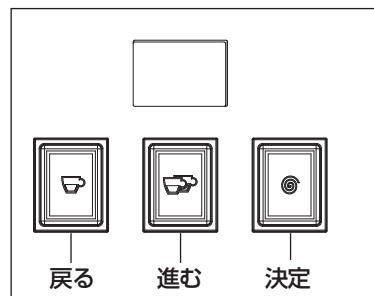


＜マシンOFF状態＞



マシンをOFFにします。
グループディスプレイが表示されている状態で
スパイラルボタンを押しながら
エスプレッソ2杯用ボタンを押す。

スパイラルボタンを10秒以上長押し



PID設定 スチームボイラー微分値

※温度制御に係わる為、設定変更不可



[SKd]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[SKd]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：10.0
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

PID設定 スチームボイラー温度範囲

※温度制御に係わる為、設定変更不可



[S2o]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[S2o]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：5.0
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

浄水器アラーム設定



[Lit]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[Lit]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：0
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

抽出装置数設定



[Grn]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[Grn]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンで数値を変更できます。
デフォルト設定：2 or 3
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

会計設定

※本設定は現状使用できません。



[CAS]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[CAS]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進むボタンでON/OFFを変更できます。
デフォルト設定：OFF
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

テクニカルメニュー

《抽出モード》

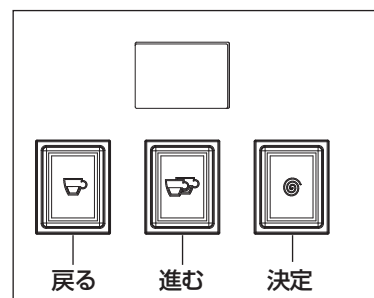


＜マシンOFF状態＞



マシンをOFFにします。
グループディスプレイが表示されている状態で
スパイラルボタンを押しながら
エスプレッソ2杯用ボタンを押す。

スパイラルボタンを10秒以上長押し



カップウォーマー設定

※機器の仕様上、本設定は使用できません。



[CUP]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[CUP]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進ボタンでON/OFFを変更できます。
デフォルト設定：OFF
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

コーヒーボイラー設定

※機器の仕様上、本設定は使用できません。



[Cb]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[Cb]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進ボタンでON/OFFを変更できます。
デフォルト設定：ON
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

ショットタイマー設定



[Cro]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[Cro]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進ボタンでON/OFFを変更できます。
デフォルト設定：ON
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

時刻設定



[CLK]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[CLK]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
HH：時間 MM：分 ud：曜日 024：24時間表示 AUt：オートON／OFF
それぞれの項目について設定をすることができます。

スチームボイラー給水設定（抽出中にスチームボイラー給水有無）

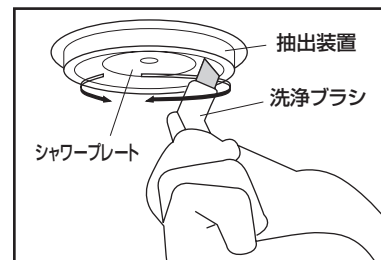


[SFI]が表示されるまで進むボタンを押します。
グループディスプレイに[SFI]が表示されます。→ 決定ボタンを押します。
グループディスプレイに現在の設定が表示されます。
戻る・進ボタンでON/OFFを変更できます。
デフォルト設定：ON
決定ボタンを押すと変更した数値が記憶されます。

清掃

抽出装置の清掃（毎日の清掃）

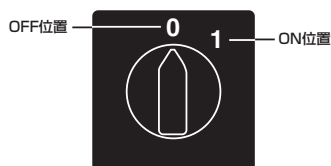
- 1 抽出装置より、フィルターホルダーを外してください。
- 2 コーヒーカスを捨ててください。
- 3 付属の洗浄ブラシを使用してシャワープレートの外側を洗ってください。
- 4 ブラインドフィルターをフィルターホルダーに取り付け、ティースプーン1杯（約8g）の洗剤を入れます。
- 5 フィルターホルダーを清掃したい抽出装置に取り付け、清掃したいグループのスパイラルボタンを押しながらエスプレッソボタン1杯用を押します。
- 6 自動でクリーニングが開始されます。
- 7 フィルターホルダーを外し、5と同様にオートクリーニングを行います。すすぎ洗いしてください。
- 8 再度、洗浄した抽出装置の抽出ボタンを押して熱湯を出し、シャワープレート部をきれいにすすぎ洗いしてください。
注意：洗剤成分が残らない様に、すすぎ洗いを必ず行ってください。
- 9 フィルターホルダー、フィルター、ブラインドフィルターをぬるま湯の入った容器などに入れて洗浄してください。



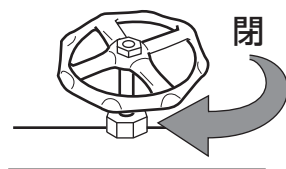
終業時手順

終業時の一連のクリーニングが終了したらメインスイッチを“0”（電源OFF）の位置にして、水道の元栓を締めてください。

- 1 電源スイッチを 0（OFF位置）の位置に回します。



- 2 水道の元栓を閉めます。



	LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシン
モデル	LINEA Classic S-1
外形寸法(mm)	幅 493 / 奥行 585 / 高さ 522
重量(乾燥重量)	44kg
電源：消費電力	単相200V：50/60Hz 2600W
ボイラー容量	コーヒー：1.8 ℓ、スチーム：3.5 ℓ
エスプレッソ抽出能力	200杯/h
熱湯抽出能力	12 ℓ/h
初動沸き上がり時間	15分

	LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシン
モデル	LINEA Classic S-2
外形寸法(mm)	幅 693 / 奥行 585 / 高さ 522
重量(乾燥重量)	58kg
電源：消費電力	単相200V：50/60Hz 3730W
ボイラー容量	コーヒー：3.4 ℓ、スチーム：7 ℓ
エスプレッソ抽出能力	400杯/h
熱湯抽出能力	16 ℓ/h
初動沸き上がり時間	20分

	LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシン
モデル	LINEA Classic S-3
外形寸法(mm)	幅 993 / 奥行 585 / 高さ 522
重量(乾燥重量)	74kg
電源：消費電力	単相200V：50/60Hz 4800W
ボイラー容量	コーヒー：5 ℓ、スチーム：11 ℓ
エスプレッソ抽出能力	600杯/h
熱湯抽出能力	19 ℓ/h
初動沸き上がり時間	35分

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

製品保証書

型 式		機番	保証期間
お 客 様	お名前	様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 () —		* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーホームマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

